

(別表五)

昭和三十一年末理科教育設備状況調

学校種別	基準総額 円	31年度実績	現有額 円	現有率 %	理振法によらないで
		(内、国庫補助金) 円			設置者の支出した額 円
小学校	299,886,230	7,094,795 (3,450,000)	79,654,972	26.5	7,643,920
〃分校	89,032,900	0	2,331,029	2.7	471,840
中学校	344,488,640	8,487,220 (4,211,000)	93,244,340	27.0	9,332,950
〃分校	12,116,380	0	555,880	4.5	60,150
高等学校	225,149,120	4,726,000 (2,363,000)	58,481,365	25.9	3,231,310
盲ろう学校	6,128,300	200,000 (100,000)	828,470	13.5	24,670
計	976,801,570	20,508,015 (10,124,000)	235,096,056	24.0	20,764,840

三、今後の見とおし

1 県下小・中・高全校の理科教育設備が本年度の充実率で増加するもとすれば、償却をふくまないでも今後平均二十一年を要すると考えられる。

2 高校の分校の理科設備に対しては定通法による補助(二分の一国庫負担)

が行われているので、現有率は一二・七%であるのに対し、小・中の分校の現有率は各二・七%、四・五%の低率であるので来年度は希望校があれば考慮したい。

3 三十三年度は国の理科教育設備費の

第一〇節 産業教育振興法による事業をどう実施したか

産業教育振興法が施行されて以来、本年度で第六年目を迎えた。その間、産業教育施設・設備は逐次充実され、別表Iに示すような充実度を示し、直接産業教育の実験実習に役立っていることは本県産業教育振興のため慶賀にたえない。

しかし本県の施設・設備は別表Iに示すとおりまだ低く、さらに今年度の充実も産振法による事業を、地財法適用下における困難な財政下にもかかわらず、県の重要施策の一つとしてとり上げ、昨年以上の事業費を予算化し実施したことは本県産業教育振興上まことによろこびにたえないところである。

一、昭和三十三年度の実施状況

事業の内容は昨年通りであるが、いずれも昨年度より予算額が増加し、昨年度の二割増の事業であった。

さて本年度の産業教育振興事業経費の総計表は別表IIに示すとおりであるが、

本県に対する割当が前年度に比し二八〇万円の増額が見込まれるので、小学校で十八校、中学校で十四校、高校で七校、盲ろう学校で二校の対象校の増加が見込まれている。

これを実施するに当って、その対象の選定・経費の配分等については、特に下記の点を考慮した。

1 設備の充実については、過去五か年間の反省のうえに立って、一応現有率の低い課程に重点的に配分した。配分基準は、現有率を昨年度の一〇〇〜六〇%を一〇〜七〇%に一〇%切り上げた。ただし商業課程については、七〇%を超えても事情により一部認められた。ほか方部別・生徒数等を勘案して別表IIIのような課程別配分額を決定した。

2 施設の充実についても、現有率一〇〇〜七〇%の学校を対象としたが、当初の文部省内示が四二〇坪であったため、充分希望に応えられなかった。その後本県施設の現有率が低いため強力に要望した結果一〇〇坪の追加割当があり予定以上の事業を実施することができた。なお施設の課程別配分は別表IVに示すとおりであるが、文部省より

(別表I) 産業教育施設設備の充実状況(昭和33年3月10日現在)

施設 課程	事項 設備	30年度 (31.3.31現在)		31年度 (32.3.31現在)		32年度 (33.3.予想)		基準に対する 不足額 (坪)	70%に対する 不足額 (坪)	
		基準額 (又は坪数)	現有額(坪)	現有率%	現有額(坪)	現有率%	現有額(坪)			現有率%
		農業	22,820坪	6,278坪	27.5	6,396坪	28.0			6,549坪
工業	設備	232,724,140円	84,337,530円	36.3	95,451,680円	41.0	101,901,680円	43.7	130,822,460円	61,005,218円
	施設	10,132坪	3,926坪	39.0	4,015坪	39.6	4,219坪	41.6	5,913坪	2,873坪
商業	設備	357,214,540円	120,268,080円	33.5	130,723,360円	36.4	144,523,360円	40.5	212,691,180円	105,526,818円
	施設	1,504坪	934坪	62.0	974坪	64.8	1,004坪	67.2	500坪	49坪
水産	設備	31,051,300円	20,073,000円	64.6	22,253,000円	71.8	23,693,000円	76.3	7,358,300円	0坪
	施設	430坪	142坪	33.0	212坪	49.3	312坪	72.4	118坪	0坪
家庭	設備	17,006,700円	6,907,840円	40.6	8,257,840円	48.6	10,207,840円	60.0	6,798,860円	1,696,850坪
	施設	3,045坪	1,890坪	62.6	1,912坪	63.4	1,945坪	64.6	1,100坪	186坪
計	設備	49,068,000円	26,494,000円	54.0	28,570,760円	58.1	31,630,760円	64.5	17,437,240円	2,710,840坪
	施設	37,931坪	13,170坪	34.9	13,509坪	35.6	14,029坪	37.0	23,902坪	12,533坪
		687,064,680円	258,080,450円	37.6	285,256,640円	41.5	311,956,640円	45.2	375,108,040円	170,945,726坪